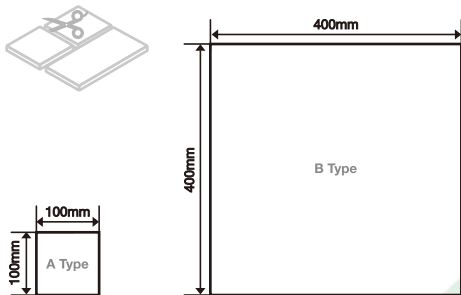


ノンブレンシート NSシリーズ

対象物に合わせて自由に切断

ノンブレンシートは据付けや移設がきわめて容易で特別な基礎工事の必要がほとんどありません。また自由な大きさに切断して使用できることから、たいへん経済的です。



仕様

1. 大きさはAタイプ (t=0.5mm・1mm・2mm・3mm・5mm・10mm) とBタイプ (t=3mm・5mm・10mm) をご用意しています。機器の下に敷いたり挟み込むだけで簡単に設置ができます。
2. 硬度は次の5種類から選び下さい。
15°(紺) 30°(薄緑) 40°(赤)
50°(空) 70°(緑)
3. Aタイプのt=0.5mm・1mm・2mmのみ透明、その他は上記既定色となります。
4. 色・硬度による価格差はありませんが、粘着性を抑えるための表面処理を施す場合は、別途500円/面が必要です。
5. 切断にはハサミ・断裁・トムソン型等による打ちめきを行ってください。

ノンブレンシートの選定

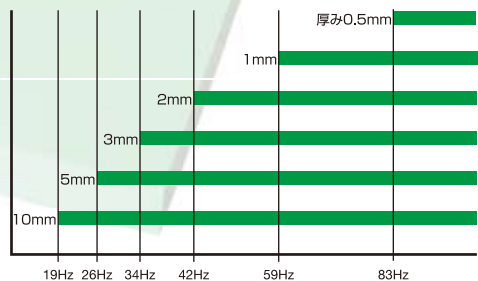
【選定例】タワー型PC:12Kg (冷却ファン・ハードディスク含む) の場合

対象物 **タワー型PC 12kg**

冷却ファン2000~3000回転
ハードディスク 7200回転

1. 各構成部品の周波数をできる限り求めます。
【例】冷却ファン 2000 ~ 3000rpm ÷ 60s = 33.3~50Hz
ハードディスク 7200rpm ÷ 60s = 120Hz
2. 最低周波数が、厚み選定グラフの範囲に入るように厚みを決めます。
注意 厚み0.5mm~2mmに関しては、Aタイプ(100mm×100mm)のみの取り扱いとなります。なるべく厚めのものをご使用下さい。
【例】グラフから、厚みが5mmまたは10mmのものを選択。
取付スペースに余裕がある場合、10mmを選択した方が安心です。
3. 「硬度と適正荷重」の表中より、対象物の重さと適正荷重から硬度を決めます。
【例】重さ12kgより、硬度15のAタイプを選択します。
4. ノンブレンが10%程度たわむように使用する表面積を計算します。
【例】4点支持(四隅で支える)にて使用の場合、1箇所当たりの荷重を計算。
 $12(\text{kg}) \div 4(\text{箇所}) = 3(\text{kg})$ 【1箇所当たりの荷重】
表中より10%たわませるためには、
 $3(\text{kg}) \div \frac{0.6(\text{kg})}{100(\text{mm}^2)} = 500(\text{mm}^2)$ の表面積が最適となります。
5. 選定したノンブレンシートから、500mm² (例えば10mm×50mm) の長方形を4つ切り出し、タワー型PCの四隅に敷きます。
※ $\sqrt{5} \approx 2.3$ より1辺が23mm程度の正方形を用意されても同様です。
6. 結果 下記の「注文方法について」に従い、型式 **NSA-s15-t10** を選択します。

最低周波数からの厚み選定グラフ



硬度と適正荷重

1kgf=9.8N

硬度	標準色	10%たわみ時の 100mm当たりの 適正荷重(kgf)	Aタイプ		Bタイプ	
			サイズ (mm)	適正荷重 (kgf)	サイズ (mm)	適正荷重 (kgf)
15	紺	0.6	100×100	60	400×400	960
30	薄緑	0.7	100×100	70	400×400	1120
40	赤	1.5	100×100	150	400×400	2400
50	空	2.8	100×100	280	400×400	4480
70	緑	6.5	100×100	650	400×400	10400

※厚さ2mm以下のものは、硬度15及び30のAタイプのみで透明色となります。
※表中の数値は計算値であり、保証値ではありませんのでご注意ください。

上記選定方法で選定できない場合は、別途ご相談下さい。
更に硬度の低い(柔らかい)硬度0や硬度5のタイプもご用意いたしております。
また規定サイズ以上のもの・着色についてのご相談は、別途お問い合わせ下さい。

注文方法について

【例】硬度15のAタイプ(厚み10mm)を
4枚注文する場合



NSA-s15-t10-4

とご注文ください。